

市区町村名	愛媛県上島町	担当部署	住民課
		電話番号	(0897) 77 -2500

1 取組事例名

廃校した小学校の有効活用について

2 取組期間

平成22年度～（継続中）

3 取組概要

平成15年3月に廃校となった旧佐島小学校を改修して、弓削保育所と教育委員会事務所が入り、町有施設の有効活用を図った。

4 背景・目的

児童数の減少などにより弓削小学校と佐島小学校が統合し、平成15年3月に佐島小学校が廃校となった。その後は、学校廃校に伴う地域衰退が懸念され、校舎の再利用を検討するなか、弓削保育所と教育委員会事務所の施設が老朽化（築後約50年）に伴う施設整備が必要となったため、最善の有効利活用である旧佐島小学校への改築移転を行った。

5 取組の具体的内容

- ・ 廃校となった旧佐島小学校の再利用の検討
- ・ 弓削保育所及び教育委員会事務所の老朽化に伴う施設整備の検討
- ・ 新耐震基準による建物である旧佐島小学校への改築移転が最善の有効利活用であると町長に答申
- ・ 平成22年4月から1階に弓削保育所、2階に教育委員会事務所が入り、施設の運営管理及び外部侵入者等への安全性の確保を行った。

設計委託（平成20年度）

改修工事（平成21年度）

6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

施設内の1階に弓削保育所、2階に教育委員会事務所が入り、玄関や階段は別々とし、施設改修はできる限り現状のままで経費節減を行った。

保育所内の各部屋がゆとりのある施設となり、運動場が広がった。また、教育委員会が入ることにより、施設の運営管理及び外部侵入者等への安全性の確保を行うことができた。

隣接する体育館は、社会施設として教育委員会が管理し、地域住民が利用しているが、雨天時等には保育所園児も利用できるようになっている。また、芝生グラウンドも整備され、地域住民の生涯学習や交流の場として、学校に代わる地域コミュニティの拠点となっている。

7 取組の効果・費用

保育環境の面において、以前の施設よりも広くなり、隣接する体育館も雨天時の園庭として利用できるなど、園児にとってのびのびと遊び・学ぶことができるようになった。

また、外部侵入者等への安全性の確保にも繋がるとともに、施設の運営管理面からも、複合施設として利用の方が合理的かつ効果的であり、廃校となった旧佐島小学校区の地域の活性化にも繋がるものであった。

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦勞した点）

保護者の考えの反映（説明会を開催し、保護者の意見を伺い、より良い保育環境・保育サービスの充実を図った）

9 今後の予定・構想

岩城橋開通（平成 33 年度予定）による町内の保育体制の検討。

10 他団体へのアドバイス

廃校した小学校の有効活用については、関係者や住民（保護者等）の意見を伺い、メリット・デメリットを考慮して十分に検討協議する必要がある。

また、学校廃校により地域衰退が懸念されるため、学校に代わる地域コミュニティの拠点となるような施設づくりを検討する必要がある。